



ひびき! 焼却炉マスター ウェッキー

TCG(トレーディングカードゲーム) (くさタイプ) というものをご存じでしょうか?



2000年初頭に流行し、買って当たったカードを友達と交換したりそれを使って対戦する一種のカードゲームです。

私も子供の頃、頑張ってためたお小遣いでカードを集め友達と遊んでいました。そして大人になった今、再度私のマイブームになっており、今では大会に参加するほど熱中して、いつかは大型大会で入賞したいと思って休みの日に店舗で開催される大会に参加して練習しています。

ポケモンカードゲームは、私のように対戦を楽しむほかに好きなポケモンをコレクションしたり、時には対戦相手と仲良くなってコミュニケーションの一環として楽しむ等、人によって遊び方は様々です。実際カードショップの大会に参加すると、小学生から大人まで性別問わず様々な人が参加していて、子供の影響で始めて親子夫婦で共通の趣味として楽しんでいる人もいます。

普段関わり合うことの無いような人たちと趣味を通して仲良くなれますし、スポーツなどとは違って体格、年齢問わず皆平等に対戦できる点が魅力だと思います。そんなポケモンカードゲームですが、少し前までは売り切れでなかなか買えなかったのですが、最近はコンビニなどでもよく見かけるようになりました。

もし気になったら手に取ってこれを機に始めてみてはいかがでしょうか?



猫も社員もほっとけない全部わたしにまかせなさい

おらいのにゃんこ Vol.4

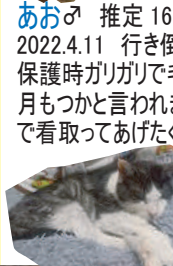
我が家のかわいい猫たちを紹介します!



ゆき♀ 8才 4.2キロ 2016.12.11 泉のダイシンでやってた譲渡会から。岩沼のスーパーで保護されたそう マイペース・1人で寝たい・遊んでほしい時はしつこい



きっぺい♂ 4才 7.4キロ(太ってるのではなく大きい) 友達の岩手の実家の庭産まれ 2020.11.20 おじいちゃんが捨ててくると言うのでお友達が保護(捨てるのは犯罪です)その後お母さん猫は避妊手術をしてもらい地域猫に。のんびり穏やか・甘えん坊・べたべた大好き・毎日いっしょに寝てくれる



あお♂ 推定16歳 2023.8.18 虹の橋へ 2022.4.11 行き倒れてるところを友達に保護。保護時ガリガリで毛玉がひどく腎臓も心音も悪く2.3か月もつかと言われました。最後は穏やかに温かい場所で看取ってあげたくて2022.5.13 うちの子に。癌もみつかりましたが1年3ヵ月うちの子でいてくれました。ポス気質・食いしん坊・甘えん坊・毎日おかえりを言ってくれた・寝るとき布団でまっけてくれる



そら♂ 5か月 2024.7.13 隣の家の駐車場に子猫が! 捕獲器をしかけて保護。初期医療をかけて里親さんを探つもりが、なんかあお君に似てるなあ、生まれ変わり?? うちの子にしました(笑)2日間はシャーシャー威嚇してたけどべたべたの甘えん坊に変身 食いしん坊・まだまだやんちゃ・毎日帰ると玄関に走ってきてくれる やっぱりあお君に似てる



少し仙台市の猫の現状のことを 仙台市動物管理センターに保護された猫は減少傾向にあります2023年度は255匹の保護123匹の譲渡109匹の殺処分、そして仙台市内では殺処分とは別に年間1,500以上の飼い主不明の猫が交通事故などで死んでという悲しい現状があります。殺処分、交通事故死の猫を減らすには飼い主のいない猫を増やさないことが重要です。生後6ヶ月くらいで子を産めるようになる猫。年に2~3回出産し、1度に4~8匹の子猫が生まれます。仙台市では2020年4月、猫の屋内飼育や不妊去勢手術をするよう飼い主に求める「人と猫との共生に関する条例」を施行しました。条例では飼い主だけでなく、市民に対しても、野良猫へ無責任に餌を与えない、TNR(捕獲機などで捕獲(Trap)し不妊去勢手術(Neuter)を行い元の場所に戻す(Return))をして地域で管理する「地域猫」に移行させるように努めるなど不幸な猫を増やさないために正しい飼い方を呼びかけてます。仙台市には管理センターだけでなく保護団体、個人のボランティアさんなど猫を保護して里親さんをさがす活動をしている方たちがたくさんいていろいろな所で譲渡会が開催されてます。猫を飼いたいと思ったとき保護猫がいることも1つの選択肢として知っててもらえたらうれしいです。



どうもみなさんこんにちわ、鈴木工業歴史探訪倶楽部です

今回はみんな大好き幕末とその少し前の時代の事について触れさせていただきますが、1度では語りつくせないの、かわら版初の3部作として掲載予定です、どうぞお付き合いいただければ幸いです。

幕末期と言えは隣福島県の会津藩が一番に挙げられると思いますが、会津はみなさん行き慣れて詳しい方も多いと思いますので、今回はちょっと離れて長州藩、今の山口県について語ります。今夏、小旅行で長州藩の中心であった萩市に行き参りました。日本海に面した三角州地帯に築かれた町で、山際から眺めると市街地が一望できる小さくも綺麗に整備されている町だなという印象を受けました。半日ほどの滞在で幕末期の史跡を中心に見て回ろうと計画していましたが、最初に訪問した城下町でほぼ時間を使い切ってしまうほど見どころが多すぎて、一巡するにはもっと多くの時間が必要であったなど、必ずまた折を見て再訪したいなあと考えています。



旅の最大の目的は吉田松陰にゆかりのある地を見て回りたいというものでした。ペリー率いる黒船来航から戊辰戦争に至る明治維新の初期にあって多くの志士を育て上げたことは彼自身が教育者として非常に有能であったことはもちろんですが、知行合一を人生を賭して体現したことが後に続く者に響き、大きなうねりとなって時代の変遷につながったのではないかと思います。彼について語るにはやはり100頁ほど必要になってしまいますのでここでは割愛しますが、1点現地に行って良かったなと思ったのが、「松陰神社」への訪問当日はクラウドファンディングの返礼品として、松下村塾に実際に入室して宮司による特別授業が行われておりました。当然普段は入室できない場所ですので、私自身は参加できないものの実際に授業が行われているところを拝見できたのは良い思い出となりました。さて、そんな松陰先生にも教えを受けた先生がいます。もちろん日本中を旅して様々な人から影響を受けた方ではありますが、その中の一人に「佐久間象山」がいます、、、今回はここまで、佐久間象山については、次回かわら版56号「歴史探訪倶楽部」に掲載したいと思ひます。



ご期待ください!